

IT人材のためのプレゼンテーション技法

実施日 2024年9月24日(火),25日(水)  
(応募締切日 2024年8月20日 必着)

人前で話す力を  
付けたい方におすすめ!!  
プレゼンテーションスキル  
向上セミナー



■こんな人に向いています!

- ・人前で話す場面が多い方
- ・相手の心を掴む話の組み立てを学びたい方
- ・プレゼン資料を効果的に作成したい方
- ・自身のプレゼンスキルを客観的に分析したい方

■セミナーの概要

セミナーNo	0619	実施場所	産業技術短期大学校(最寄駅:相模鉄道「二俣川駅」)
内容	IT従事者のプレゼンテーションをより有効的なものにするため、シナリオの構成手法や聞き手の心理状態など、座学と実践を交えて習得します。実技を行う際は、プレゼンテーションの様子を撮影し、客観的な視点から振り返りを行います。  【対象者】Microsoft PowerPointが使用でき、プレゼンテーション力を向上させたいと考えている方	実施時間	8:50~16:10
		定員	10名(応募者多数の場合は抽選)
		受講料	6,200円
カリキュラム概要	1.プレゼンテーションの前提 2.効果的な資料の作成 3.シナリオの基本構成 4.聞き手の分析 5.話し方のコツ (ソフト利用の詳細講義はございません。)	使用教材 使用機器 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>■使用テキスト テキスト(PDFファイルと紙資料)を配布します。</li> <li>■使用ソフト Microsoft PowerPoint 2016以上</li> <li>■持ち物 ウイルスチェック済のUSBメモリ</li> </ul>

■申し込み方法

電子申請 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>)  
または、往復はがきによりお申込みください (はがき1枚につき1名)



■その他

- ※応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員、実施日、開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。
- ※テキストが必要なセミナーの場合は、各自であらかじめ購入していただきます。なお、テキスト代は受講料とは別にご負担いただきます。
- ※個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例」により取り扱い、セミナーに関する業務以外に使用することは一切ありません。

往復はがきの記入方法

63 (返信面)	(往信面)
あなたの ①郵便番号 ②住所 ③氏名	①ご希望のセミナーNo. ②セミナー名 ③あなたの住所 ④あなたの氏名とよみがな (1枚につき1名) ⑤日中の連絡先と電話番号 (勤務先、携帯電話等) ⑥現在の仕事の職種 (例:製造業)
(裏面は白紙のまま)	(裏面は実施校の住所・校名を記載)

問合せ・往復はがきでのお申し込み先

神奈川県立産業技術短期大学校 スキルアップセミナー担当  
〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 045(363)1233

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.kanagawa-cit.ac.jp/seminar/>



■このセミナーの特徴

# 本講座で学べること

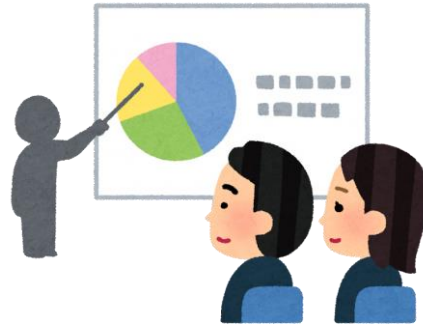


## 話し方のコツ



## 効果的な資料の作成

## 聞き手の分析



## 自己分析



## シナリオの基本構成

■講座概要

IT業界の従事者の方々は、システムの提案や使い方  
の説明、作業の進捗報告、またチームや部署内での  
自己紹介など、さまざまな場面において人前で話し  
たりプレゼンテーションをしたりする機会に直面します。

それらをより有効かつ聞き手の心に響くものにす  
べく、ITに特化した内容を盛り込んだ例示などを交え  
ながら座学と実践でスキルアップを目指します。

座学では、「プレゼンテーションとは何か」という大前  
提から、ストーリーの順序立てや聞き手の心理を解説  
します。それらに加え、効果的なプレゼン資料の作成  
方法や話し方のコツなど、実践形式で学んでいきま  
す。

2回実施するプレゼンテーションでは、ご本人のご了  
承を得た上で各々のプレゼンテーションの様子を撮  
影し、自己分析してもらいます。

■受講条件

Microsoft PowerPointが使用でき、実践を通し  
てプレゼンテーション力を向上させたいと考えている  
方

■カリキュラム

日程	内容
第1日	AM プレゼンテーションの前提 効果的な資料の作成 シナリオの基本構成 プレゼンテーション準備
	PM プレゼンテーション準備 プレゼンテーション実施
第2日	AM 聞き手の分析 話し方のコツ プレゼンテーション準備
	PM プレゼンテーション準備 プレゼンテーション実施